

会長：湯本茂作 / 幹事：小林一好

クラブ会報委員会

委員長：石渡健司 / 副委員長：大谷浩一
委員：真貝俊英、諸貫健一

例会日：木曜日

午後12時30分開会

会場：アドバンテスト

行田クラブハウス



Lend a Hand

第1875回 例会 (5月13日)

会長あいさつ



皆さんこんにちは、ホーム例会場では2ヶ月ぶりになりますので、その間の出来事を報告を致します。

- ① 4月2日 「未来」での例会、その後、ホテル湯本でお花見。
- ② 4月11日ー12日は、2570地区大会。当クラブは会員増強優秀賞を頂きました。

- ③ 4月14日 3クラブ親睦ゴルフコンペ。
- ④ 4月16日ー18日は親睦旅行でハワイへ。
- ⑤ 4月25日 白河RCとの親睦ゴルフコンペ。
- ⑥ 5月4日 さきたま火祭り例会。
白河RCからメンバーが17名参加。8時から湯本で懇親会。市長、県会議員が出席。
- ⑦ 5月14日 ミニ親睦旅行、京都、奈良。
- ⑧ 5月23日 大阪ドームでロータリーの国際大会。
小池パストガバナー夫妻は全期間出席予定、会長幹事と次年度会長、ガバナー補佐が橋田エレクトの激励会に出席。
- ⑨ 6月19日ー20日 白河第一小学校の生徒が行田に来ます。例会扱い。
- ⑩ 4月17日 持田会員のお父さんが亡くなり、5月3日、旧会員の横井君が54歳で亡くなりました。クラブとして生花と香典を上げてきました。

幹事報告



①最終プログラムが承認されました。

- 6月17日 クラブコンペ。
- 24日 最終例会。
- 20日 夫人部の食事会。

クラブ協議会

黒淵次年度会長



地区協議会直後のクラブ協議会は、「地区協議会で作成され提案された計画を始め、どのようにクラブはRIテーマと強調事項を組み入れるかについて説明し、検討を行い、討議する。会長エレクトがクラブ協議会を主宰する。」とあります。したがってRI会長のテーマと強調事項を私なりにまとめて見ました。

橋田ガバナーエレクトの言っている識字率の向上、ロータリー家族、保健、水の強調事項はもちろんその中のものであります。

本年度は100周年の年にあたります。

100周年を祝うことはそれ自体が目的ではなくあくまでも手段として捕えていかねばならないと思います。そうすることによって初めてRI会長グレン・E・エステス・シニア氏の考えている内容に近づくとおもいます。

彼の考え、それは100周年を過去の成功の自己満足でなく、現在の挑戦し甲斐のある問題に対して新たなる危機感を持つ機会と捉え「病」、「紛争」、「識字率」、「貧困」そして「飲料や水」などの多くの問題、莫大な人道的需要にその100年の経験を生かして、取り組む事が必要であるといっています。

そしてクラブで地域で、職場で又私たちの世界でそれぞれの機会を利用して100周年を祝うことにより、その運動がより効果的な結果が出ると考えています。そして地域での積極的な広報活動は疑いもなく、メンバーのポテンシャルをあげロータリーに関心と認識を深めることになり新たな仲間の発掘につながります。

また家族委員会を継続することにより、気配りと思いやりのあるクラブにしていくが必要であり、培われた友情により更に活力ある運動へとつなげていくことが大事である。

具体的な指針として次の事項を挙げています。

基本的に4大奉仕委員会の充実により新たな運動

のエネルギーを発揮していく。その方法はクラブで職場で地域で私たちの世界で100周年を契機ととらえ祝っていきこう。

①クラブで祝う方法（プロジェクトと活動）

- ・ 会員の実質2名の増員又は3%の増員
- ・ 新たな職業分野の会員の増員
- ・ 家族委員会の継続により、クラブ例会を夫人や家族同伴で出来る様、企画し実施する（年5回ぐらい）
- ・ 100周年委員会の設置
- ・ クラブの歴史を作成して祝う

②職場で祝う

- ・ 新会員の職場で例会を開催する
- ・ 職場の倫理と4つのテストの適用に関する例会の開催
- ・ ロータリー職業宣言（200-JA）の配布
- ・ 障害を持つ人々のための職業開発プロジェクト
- ・ 識字率と計算力向上のプロジェクトの設置

③地域で祝う

- ・ 100周年社会奉仕活動の実施
- ・ 地域社会での水の問題に参加する（水資源、水保全、安全な飲み水）
- ・ 識字率、計算力向上のプロジェクトの提唱又は参加
- ・ 児童虐待、DVに対処するプロジェクトの後援、参加
- ・ インターアクト、ローターアクトの後援
- ・ ロータリー青少年指導力養成プログラム（RYLA）関連の事業の実施

④私達の世界で祝う

- ・ 一人100ドルのロータリー年次プログラム基金への寄付を達成
- ・ 100周年双子クラブプログラムに参加
- ・ GSEチームの後援
- ・ 青少年交換学生の派遣、受け入れを行う
- ・ 他国での水資源、保健、識字率向上プロジェクトのための財団マッチンググラントの申請

◆地区ガバナーの基本方針

橋田ガバナーエレクトは「ロータリーに若さを」をテーマとして取り上げました。つまり各年齢層の融和がロータリーの発展の第一歩であると考えております。

各クラブで若い世代の会員の入会を図り、会員増をしていくと同時に退会防止に力を入れていって欲しい、それは家族委員会を活発に活動することにより行って欲しい。

公式訪問を合同例会方式で行うことにしました。行田RC、行田さくらRC、吹上RC合同公式訪問例会を8月26日（木）に行うことに決定しております。またIMの開催方法、内容を家族参加により100周年を祝う会にしたい。

クラブ奉仕は増強と退会防止、職業奉仕は職業倫理の高揚、社会奉仕は地域に密着した奉仕活動、国際奉仕は水、保健、貧困問題に取り組む。

新世代は青少年の育成、青少年の交換を国際交流の中心的プログラムとして捉えてほしい。出来ればRYLA（Rotary Youth Leadership Awards, 青少年指導者育成プログラム）のクラブ内設置を検討して欲しい。

ロータリー財団は寄付金の目標100%達成。

米山は国際理解と親善を深めさらに未来に向かって拡大していくよう会員に理解していただくように。

◆行田ロータリーとしての基本的考え

まず4大奉仕委員長の役割を明確にし、役割を分担してもらう。つまり会長補佐としてそれぞれの委員長に下部組織の委員会の掌握をお願いしたい。

従って各委員長さんには事業の計画実行に当たって各担当4大奉仕委員長と打ち合わせを密にして、実行していただきたい。

例会は運営を本来の形のSAAにしていいただき、開会、閉会の決定、会合プログラムの時間管理、例会場の秩序管理を行い、厳粛なる例会運営を行っていただきたいと思ひます。

司会進行等の運営に関しては親睦委員会にお手伝いをお願いいたし進めていただければと思ひます。ということでSAAの人員を少し増やしておきました。また昨今のメンバー構成を考えて先頭に立って仕事をしている方が増えてきているので、夜間例会の開催を昼間と同じスタイルで行っていきたくと思ひます。

各委員会については先日の委員長会議でお願いいたしておきましたので詳しくは割愛させていただきます。



重点事業としては、まず「100周年委員会の事業」であります。2年目を迎えた委員会活動も昨年同様に児童書の図書館への寄贈を行いたいと思ひます。委員会の活動内容は委員長さんにお任せしたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。

次に「城中ロータリークラブとの姉妹クラブ締結の更新」であります。前回は行田にての更新でありましたので今回は先方に出向いての更新となります。10月に行う予定にしておりますが、内容等は姉妹クラブ委員長にお願ひいたしたいと思ひます。心配はSARSや鳥インフルエンザですが、これらは事前によく調べてから対処したいと思ひます。

次に「白河ロータリークラブとの児童交換事業」であります。この件は今年度の事業が未だこれからでございますので、よく先方の次期会長と打ち合わせをしながら行っていきたくと思ひます。継続事業のメリット、デメリット、予算の内容等についてもお互い負担にならない範囲でよく考えながら行っていきたくと思ひます。

次に「金管バンド市内小中学校管楽器演奏会」の実施を行っていきたくと思ひます。運営の仕方については過去の経験者の方々と協議して行きたくと思ひます。

次に「識字率に関する事業」を行っていきます。これは少し走り始めておまして、「アジアの子供たちの絵日記展」と題して博物館で7月24日から

約一ヶ月間展示会を行います。

これは三菱インプレッションギャラリーが所有している絵日記を展示するもので、日本を含むアジア地区の子供たちのすばらしい絵日記を、市内の子供たちに見せて、各国の実情を認識していただきたいと思ひます。

「IM」の開催も重点事業といつて良いかと思ひます。この件はガバナー、ガバナー補佐の考へに基づき第5グループの各クラブと協調して行つていきたいと思いますと思ひますが、主管を当行田ロータリークラブで行わねばなりませんので皆様方にもご協力をお願いいたします。

重点事業ということではありませんが、インターネットでの情報交換、連絡をよりスムーズにして、内容の充実したIT活動にしていきたいと思います。未だなじめない方々も少しずつ体験していただきたいと思います。後何年かすると多くの部門でITを利用するようになると思ひます。すでに公的な部門でも電子証明書を利用した電子申請、電子納付などが始まってきており、ゆくゆくはあらゆる部門でそのような形になって否応無しに利用しなければならぬ時代が来ると思ひます。近いうちに職業分類の中にもIT関係の職業が増えることは間違いないと思ひます。会員の皆様方も今から準備をしていくことをお勧めいたします。

以上ですが、地区もRIも家族委員会（親睦委員会と捉えていいと思ひます）を基礎としてクラブ内の結束と活性化を図り、100周年を契機として事業展開していく方針であります。当クラブも内なる充実を図り、外への積極的な奉仕運動を展開していくことが地域社会に住む我々会員の使命であると思ひます。次年度は活動から運動へをメインテーマに事業を行つていくつもりでありますので皆様方には本年度に匹敵するご協力をお願いいたしまして発表にさせていただきます。

◆100周年特別委員会

RI会長のテーマの一つに識字率の向上があります。その手段として捕えられているものに書籍の寄付があります。行田RCのすばらしい事業の創造力、企画力、行動力を本年も引き続き実行していき、地域社会へのPR、地区へのPRも含め100周年のモデル事業として捕えて行きたい。

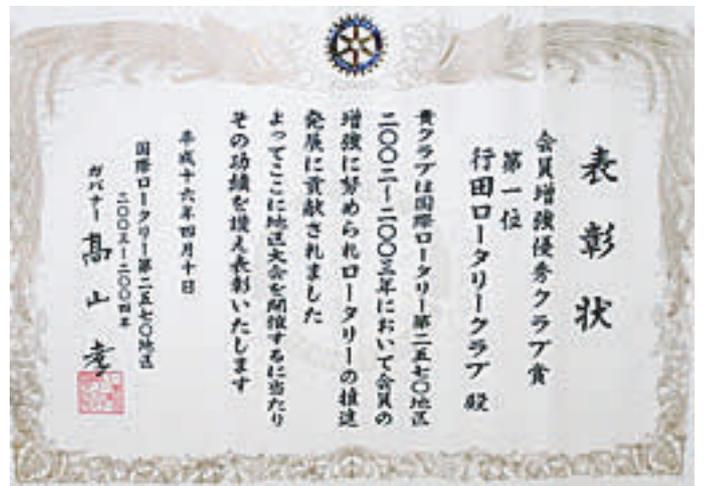
行田を教育文化都市にする大きな役割をこの委員会に担って頂きたい。

◆IM特別委員会

地区の方針が不確定な状況にあるがガバナー補佐を送り出しているクラブとして責任ある立場にあり、場合によっては独自の判断でガバナー補佐と相談して早めの企画運営を行つていって頂きたいと思ひます。

出席報告

正会員数	74名	内義務規定出席者	5名
出席免除者	13名	メイクアップ	4名
本日の出席者	41名	出席率	65.57%



地区大会にて「会員増強優秀クラブ」として表彰

ニコニコ報告

- 湯本茂作 持田会員の父（喜作）享年78歳逝去、横井正典元会員享年54歳逝去、ご冥福をお祈りします。
- 小林一好 久々の例会場での例会落ち着きます。湯本年度5月、6月最後までよろしくお祈りします。
- 結婚祝いありがとうございます。
小川雅以、碓井勝也、小椋剛
- 誕生祝いありがとうございます。
大島行雄、宮内廣介、石渡健司、小椋剛
富田久雄、持田朋春、岡田則之、佐藤孝太郎
- 持田朋春 父の葬儀に際したくさんの方にご心配をいただき、弔問ならびに会葬にお越しいただきありがとうございました。
- 小川雅以 欠席し申し訳ございません。
- 斉藤恭一 おかげさまで出席60%達成。古沢委員長のおかげです。
- 本日クラブ協議会お世話になります。
小池利昌、山本栄治、境野登章、植田信男
真貝俊英、古沢勇治、小沢瑛、廣川和夫
中島捷二、田山僖一郎、大野年司、鈴木康夫
森島明文、黒淵陽夫、清水治雄、大谷浩一
萩原清吉、反町清、武田和則、坂本研一
山本憲作、島崎政敏、蔭山好信、小島一男
- 武笠邦之助 黒淵会員、卓話ご苦勞様です。
- 諸貫健一 第5グループ第1回の会長、幹事会が今晚開催されます。
- 永島健雄 ハワイ旅行大変お世話になりました。ワイキキの浜辺の風景はまことに美しかったです。

合計 112,000円